

# 2012年10月話題広告賞

しなの鉄道株式会社 上田市南町1-3-39 本社営業課 TEL.0268-27-4733

## 信州 北国街道

いじしえのにぎわいを多くに伝える、  
江戸と京都を分岐中山道から現分岐  
で分岐し、善光寺方面へ通じる北  
国街道。小嶺、上田、鶴ノ井、善光寺、  
さらに野尻峠を経て、遠く新潟・  
出雲へと続く。

北国街道は、佐藤で開拓された金  
銀(銅)の道(金吾)へと通じる金  
の道、加賀藩など日本海側諸  
藩の大名が参勤交代で通る大  
名行列の道、全国各地の人々  
が善光寺参拝に訪れた信仰の  
道へと、さまざまな顔を持つ、  
東海道、日光街道、奥州街道、

中山道、甲州街道の五街道  
に次ぐ脇街道としての役割を  
果たしてきた。

多くの旅人が行き交った街道沿い  
には旅館や茶屋などが数多くあ  
り、宿場町が栄えた。

街道沿いには現在も、情緒豊かな  
宿場の町並みや風景が数多く残り、  
その土地ならではの風情を醸し出  
している。

### しなの鉄道フリーきっぷ

フリー区間 乗車当日限り有効  
発売価格 大人 2,000円 小人 1,000円  
フリー区間 しなの鉄道全線 (軽井沢～能/井間)  
有効期間

追分宿の町並み

追分宿の町並み  
追分地区の町おこ  
しの拠点文化盛場  
油として生まれ  
変わった。旅館の名  
残をとどめる館内  
は、あちこちにキヤ  
ラリーがあり、レ  
コード屋やカフェも  
入居している。古い  
ものと新しい感性が  
融合した、不思議な  
味わいのある空間

中山道、甲州街道の五街道に次ぐ脇街道としての役割を果たしてきた。多くの旅人が行き交った街道沿いには旅館や茶屋などが数多くあり、宿場町が栄えた。街道沿いには現在も、情緒豊かな宿場の町並みや風景が数多く残り、その土地ならではの風情を醸し出している。

宿の東端、芭蕉の句碑がある浅間神社に参りてから街道を鳥野方面へ。最近整備された通りは、歩道部分が歴史の遺りらしい石畳風だ。木製の灯籠が提えられた昇降機を渡って行くと、宿場の家並みが濃くなっている。左手に見えてくるのは

追分宿の町並み  
追分地区の町おこしの拠点文化盛場油として生まれ変わった。旅館の名残をとどめる館内は、あちこちにキヤラリーがあり、レコード屋やカフェも入居している。古いものと新しい感性が融合した、不思議な味わいのある空間

しなの鉄道・信濃追分駅 追分宿の本陣門(裏から北西に約1km)。中山道69次の20番目の宿場・追分宿は、北国街道の分岐点にある繁華の宿。今日では交通の主役を国道18号に譲り、往時のにぎわいはしのぶべくもないが、街道筋には和の風情が色濃く残り、国際リゾート軽井沢にあつて別の世界に足を踏み入れたような感じに包まれる。

追分宿の本陣門(裏から北西に約1km)。中山道69次の20番目の宿場・追分宿は、北国街道の分岐点にある繁華の宿。今日では交通の主役を国道18号に譲り、往時のにぎわいはしのぶべくもないが、街道筋には和の風情が色濃く残り、国際リゾート軽井沢にあつて別の世界に足を踏み入れたような感じに包まれる。

追分の分去れと道標

## 追分宿

北国街道の風情を訪ねて、街道に寄り添うように走るしなの鉄道でふらり旅へ。そこで出会ったのは、古き時代の面影を生かしつつ、新しい風に活気づく、魅力あふれるまちだった。初回はその起点・追分宿へ。(ライター 吉田 葉子)

追分宿の町並み

10月6日付

2012年10月6日付ほか計4回 各4段  
しなの鉄道株式会社 [広告会社 アサヒエージェンシー/制作 ビー・クス]

# 2012年10月話題広告賞

しなの鉄道株式会社 上田市東田3-39 本社営業課 TEL.0268-27-4733

PR

## 北国街道 小諸宿 まちめぐり

北国街道の風情を訪ねて、街道に寄り添うように走るしなの鉄道でふらり旅へ。そこで出会ったのは、古き時代の面影を生かした、新しい風に活気づく、魅力あふれるまちだった。シリーズ第2回は、北国街道の起点・追分から西に進み、最初の宿場「小諸」を散策。

(ライター 吉田 葉十)

浅間山と千曲川に挟まれ、坂道の多い小諸。まずは小諸駅すぐ裏手の懐古園へ。

懐古園は「白鶴城」一帯月城とも呼ばれた名城・小諸城の時、山本勘助によつて縄張りされ、城下町よりも低い位置にある全国的にも珍しい「穴城」として知られる。駅側から入園したときには分からないが、奥の展望台に進み千曲川を望むと、断崖絶壁の上にあることとを実感する。裏手からは攻められない、自然の地形を生かした堅固な要塞だったのだ。

アニメの舞台としても話題のため、さまざまな年齢層の人々が思い思いに散策を楽しんでいた。

小諸は、城を中心宿場の機能も備わつて商業が栄えたまち。大手門のすぐ前を走る北国街道沿いには多くの商家が残る。今も製造を続ける味噌や醤油の醸造所、映画「男はつらいよ」の撮影に使われたそば店、まちづくりの拠点ほんまち町屋館など、眺めるだけでも楽しい町並みが続く。

街道の一本路を入ったところで、酒蔵資料館の看板を見つけた。島崎藤村が歌に詠んだ銘酒「浅間灘」を醸造する大塚酒造。ほの暗い蔵の中には伝統の道具が展示され、今にも杜氏たちの息遣いが聞こえてきそうだが、それもそのはず、現在も今季には「こがね」昔ながらの技法により銘酒が醸造されている。晩酌用にと、小瓶を一本購入した。

帰りの電車を待つなら「こがね」と決めていたのは、小

「牛にひかれて善光寺参り」

「赤引観音堂」

強欲で情心深い老翁が川で洗滌をしていた時ので、1頭の牛が、洗濯物を舟にかけた走り出した。老翁は布を取り戻そうと舟を越え山を登り、たどり着いたのが善光寺。実はこの牛こそが阿彌陀如来の化身で、老翁に情心を教へるために現れたのだ。たった1という有名な話。その舞台とされるのが、この古刹だ。

小諸駅から車で15分。千曲川のほとりから少々険しい参道を半分ほど登り、岩山の崖に建つ観音堂。近く

「海野宿」

10月20日の開催です。

大塚酒造 海野宿

10月20日の開催です。

地域の手でよみがえった宿場の町並み

の断崖は、老翁を安心させた牛が化したという伝説がある。善光寺まで、老翁の足でたどり着いたのだ。これほど大切な布だったのなら、自分の信心の強さを思いっきり岩を見上げた。汗を流す瞬間、間もなく訪れる美しい紅葉の美しさを感じた。

しなの鉄道フリーきっぷ

フリー区間 乗車当日限り有効

フリー区間 有効期間

発売価格 大人 2,000円 小人 1,000円

しなの鉄道全線 (根井駅～井川駅)

10月13日付

# 2012年10月話題広告賞

しなの鉄道株式会社 上田市駅前3-39 本社営業課 TEL.0268-27-4733

## 「うだつ」のある町並み

「うだつ」とは建物の建物の隅に張り出している檼で、商家が火を食い止める防火壁の役割を持つ。小さな屋根が特徴的な中で、江戸時代のもを本とうだつと呼ぶ。明治時代になると装飾を兼ねた抽うだつが流行り、一説には財力に富む家だけがうだつを作ることになっていたといわれる。



本うだつ



抽うだつ

**しなの鉄道フリーきっぷ**

フリー区間 乗り放題のお得なきっぷです

発売価格 大人 2,000円 小人 1,000円

フリー区間 しなの鉄道全線 (根井駅～津和野駅)

有効期間 乗車当日限り有効



白鳥神社 社殿と御神木  
眺め、旅館に泊まった旅人のよう気分になった。

上田柳町・坂城  
10月27日の開催です！



海野宿は、湯分から西へ3番目の宿場町。田中駅からも大原駅からも徒歩で20分ほどの所にある。今回、田中駅から北国街道を辿って海野宿を目指した。

小さな路地を歩くと、まもなく宿場への入り口だ。樹齢700年を誇るカヤキの御神木が鎮座する白鳥神社を過ぎると、映画のセットのような宿場町が現実に飛び込んできた。格子戸の美しい家並みがまっすぐ続き、通りの両端中央を流れる小さな用水路に沿って柳が植えられている。その風になびく枝が歴史の風情をより一層引き立てる。

家並みは昔ながらの江戸風。国の重要伝統的建造物群保存地区である海野宿に建ち並ぶのは、江戸時代の旅館屋建り、茅葺き屋根の建物と、壁登が確立された明治時代の建物。半数以上が昔のままの建物だといえるから驚かされた。

その一つが海野宿資料館。折しも東御は特産の巨峰の季節。巨峰サイダーや自家製タルトタタンをいただいた。窓をのぞいてきた町並みを導く角度で眺め、旅館に泊まった旅人のよう気分になった。

歩いてきた町並みを導く角度で眺め、旅館に泊まった旅人のよう気分になった。



日本の道百選にも選ばれている海野宿の町並み

続いて蔵本陣の手前にあるガラス工房へ。古い建物をそのまま利用した店内に、手削りのガラス食器や花器など美しい作品が所狭しと並び、カナルなガラスに目を奪われて購入した。目を凝らして購入したガラス食器や花器など美しい作品が所狭しと並び、カナルなガラスに目を奪われて購入した。

また、海野宿資料館の歴史をうかがい知ることができた。

店を出ると間もなく海野宿の中間地点、本陣跡だ。その先も美しい家並みが続いている。格子戸や屋根の装飾など建物の細かい造りまで二軒二軒見て歩くのもまた楽しい。少し名残惜しかったので、帰りに地元産クルクを使ったおはきのおいし「福福屋」に立ち寄った。やさしい甘さの余韻に浸りながら、海野宿を後にした。

旅の仕上げに、田中駅前の温泉施設「らんらん」のいいヒノキ風呂「花崗岩風呂」と男女別替わりが、疲れた体を心ゆく癒やしてくれた。

しなの鉄道「ハロ宿」シリーズ3

## 北国街道 まちめぐり 海野宿

東御市

北国街道の風情を訪ねて、街道に寄り添うように走るしなの鉄道で「まちめぐり」へ。そこで出会ったのは、古き時代の面影を生かしつつ、新しい風に活気づく、魅力あふれるまちだった。第3回はいかにも宿場町らしい情緒あふれる秋の海野宿へ。

(ライター 吉田 葉十)



10月20日付

# 2012年10月話題広告賞



**坂木宿**

坂木宿ふるさと歴史館  
水産庁建物の  
跡にある建物  
川中島合戦の  
原形も再現

坂木宿ふるさと歴史館  
水産庁建物の  
跡にある建物  
川中島合戦の  
原形も再現

坂木宿ふるさと歴史館  
水産庁建物の  
跡にある建物  
川中島合戦の  
原形も再現

## ◆坂木宿

坂城は製造業の町といえ、メーシが強いが、駅目の駅が、

北国街道、江戸時代には自軒を建てる宿屋が並んでいたという街道には、うらやまが感じられる宿屋が並んでいた。そのなかにも、江戸時代には自軒を建てる宿屋が並んでいたという街道には、うらやまが感じられる宿屋が並んでいた。

坂木宿ふるさと歴史館の大きな門構え  
坂木宿ふるさと歴史館の大きな門構え  
坂木宿ふるさと歴史館の大きな門構え

坂木宿ふるさと歴史館の大きな門構え  
坂木宿ふるさと歴史館の大きな門構え  
坂木宿ふるさと歴史館の大きな門構え

## ◆上田宿

一柳町のまちまき

真田軍が築いた上田宿を、中心に、城下町として栄えた上田、江戸時代には北国街道の要衝の宿場として栄えた。

駅前広場に立ち上る地蔵の石碑。上田宿の宿場としての歴史が、ここから読み取れる。

上田宿の宿場としての歴史が、ここから読み取れる。

上田宿の宿場としての歴史が、ここから読み取れる。



**上田宿**

北国街道  
まちなみめぐり

上田宿  
坂木宿

上田宿の宿場としての歴史が、ここから読み取れる。

上田宿の宿場としての歴史が、ここから読み取れる。

上田宿の宿場としての歴史が、ここから読み取れる。

10月27日付